コウノトリ
毎週月曜日更新
カタカタ通信
第２５５号
２０２６年１１月１６日

「ヘビの眼鏡」

先日、アオダイショウの「きんちゃん」が脱皮をしました。そこで、今回は「ヘビの脱皮の不思議」についてお話します。

実は、ヘビとまばたき対決（どちらが長く目を開けていられるか対決）をすると、必ず人間が負けます。なぜかというと、そもそもヘビの目には瞼（まぶた）がないからです！私たち人間の目に瞼がなかったら乾いて痛いし、ごみも入ってとても大変ですが、なぜヘビは平気なのでしょうか。

それは、目を保護する透明な皮に覆われているからです。この皮を「アイキャップ」や「スペクタクル（英語の Spectacles＝眼鏡 から）」などと呼びます。ヘビの脱皮した皮をよく観察してみるとちゃんと目の皮もあります！きんちゃんの横に展示してある脱皮の皮をぜひ見てみてくださいね。


ヘビの眼鏡見えますか？

ちなみに脱皮の１週間ほど前になるとスペクタクルが白く濁ります。これは病気などではなく、眼球と皮の間に液体を流し込んで、脱皮の準備をしているサインです。

きんちゃんの脱皮は年に１～３回ほど。もし目が白くなっている姿を見られたら、とてもラッキーですよ！

＊目が白くなっているときのヘビは、周りが見えづらいため神経質になっています。そっと静かに見守ってくださいね。

天空の里　鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：こば